

校長室の窓から 168

080109 練習の成果が見えました(書初大会入賞作品)

昨日の午後、全教員で書初大会の審査を行いました。各学級の入賞数をすぐに出出できた学級もあれば、力作揃いで選出に悩んでしまった学級もあります。いろいろな先生方のご意見のもと、数点に絞り、廊下に掲示させていただきました。

子供たちは登校するやいなや、悲喜こもごもに入賞作品を確認していました。

入賞した作品は、どれも2学期末と比較して成長がみられたものばかりです。形の整え方や文字のバランスが安定していました。冬休み期間に、おそらく何枚も書いて努力したのだろうと思われます。



ちなみに県代表に選ばれたことのある児童の保護者に「どのくらい練習するのか」尋ねたところ、冬休み前に、1人当たり紙を100枚以上、大きな墨汁3本を購入し、それがすべてなくなるくらい練習するのだそうです。さすがですね。

入賞者の中からさらに選ばれた全校7名の児童は、学校の代表として県大会に出品します。



県大会出場作品の審査は、2月11日(祝)です。この後、さらに練習を重ね、腕を磨いてほしいと思います。また、この他に、各学級2点ずつを小杉展示館に出品し、1月18日～2月3日までの期間、展示していただきます。入賞した子供たち、おめでとうございます。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀かおり